

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2023 年 1 月 30 日
事業所名:	夢門塾ゆうゆう日吉

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	5	0	利用定員は、毎月法的に準じて適切に対応している。今後も1階と2階で活動場所を分けるなど、十分なスペースを確保する。
	②	職員の配置は適切である	4	4	0	配置基準は満たしている。
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	2	0	感染対策マニュアルに基づいて実施している。トイレやよく触れる所は念入りに消毒を行っている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	3	6	0	毎月、職員全員でミーティングを行い、情報を共有している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	2	6	0	毎年1月に保護者様の意見を職員全体で共有し、業務改善を検討している。
	⑥	自己評価の結果を公開している	3	3	1	保護者様には書面でお渡しし、ホームページでも公表している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	8	0	0	社内での研修や行政・関係機関の研修に参加をしている。また、虐待防止・身体拘束・権利擁護、衛生管理、緊急時対応の研修は年1回必ず受けている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	4	3	1	毎月のミーティングでアセスメントを行っている。セラピストや職員全員で分析し、計画を立てている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	4	4	0	専門職や職員全員がアイデアを出し、計画を立てている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	2	0	保護者様やお子様の希望も取り入れながら活動の計画をしている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	6	1	0	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決めている。季節行事や地域のイベントへの参加など、ねらいや目的を持って活動内容を設定している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	6	1	0	夢門塾の療育カリキュラムに基づき、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	4	0	毎朝、職員間で支援内容や役割分担、確認事項の話し合いをしている。また、申し送りノートなどを活用し、全職員に周知ができるようにしている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	4	0	日々、ご利用児童の様子を把握し、正しく記録を取ることを徹底している。また、支援の検証・改善に努め、職員間で共有している。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	3	4	0	コロナ禍で面談が難しい時は、書面や電話などで聞き取りをしている。今後はセラピストも交え、半年に1回のモニタリング面談を実施し、それぞれの分野の視点から見直しの必要性を判断していく。
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている	4	3	0	基本活動が偏らないよう、様々な活動を取り入れている。	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	1	0	日々の連携、必要に応じての会議の開催など、情報共有を行っている。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	5	2	0	保護者様や相談支援事業所と連携をし情報共有と相互理解に努めている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	1	5	1	現在、障がい福祉サービス事業所等との直接的な関わりはないが、発達支援部会に参加するなど、他機関との関わりを持ち、共有している。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	2	発達支援部会、障がい福祉課、ネウボラ課等の研修会や講演会に参加している。また、必要に応じて連携を行っている。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	5	1	1	ご利用時の様子を連絡帳やコドモン、送迎の際に保護者様にお伝えしている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	3	2	2	契約時に説明を行っている。問い合わせ等があった際は、適宜対応している。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5	1	1	事業所での面談や、必要に応じて関係機関とのケース会を行っている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	1	3	3	コロナ禍で開催が難しかったが、今後は学年別や悩みに応じた保護者会を検討する。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	0	苦情については管理者が対応し、必ず文書で本部に報告している。必要に応じて相談支援員や関係期間と対応をしている。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	1	0	毎月、月間行事予定を発行している。また、定期的に会報の配布やブログで情報を発信をしている。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	6	1	0	個人情報の書類関連は事業所内で施錠保管し、持出厳禁を徹底している。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1	0	発達や特性に応じて視覚支援等の活用をしている。また、保護者様に対しても、電話や送迎時の連絡だけでなく、訪問をするなど必要に応じて対応している。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	2	4	1	今年度は市営プールの利用、地域イベント『新来島どつく感謝祭』・『みなとフェスティバル100』に参加をした。今後は、地域の方の招待も計画していく。
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	4	2	1
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	3	3	1	年2回実施し、行政へ報告をしている。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	0	年1回、必ず職員全員が虐待防止研修に参加している。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	6	1	0	重要事項説明書に記載をしている。また、契約時に、身体拘束が必要な場合の説明をしている。
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	6	1	0	薬剤は与薬表と一緒に保護者様からお預かりし、事務所で保管をしている。職員のダブルチェックで服用を行い、与薬表に記入をしている。薬袋は保護者様にお返ししている。
㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5	2	0	ヒヤリハットを記入し、毎月ミーティングで共有をしている。	